

海外病院と提携、成長へ

～関西の医療機関・団体～



「動画検査」を専門にするゲートタワーIGTクリニック（大阪府泉佐野市）

海外病院と提携、成長へ

関西の医療機関・団体

神戸国際医療交流財団の病院との共同拠点は、神戸市で高度医療専門病院を計画する神戸国際医療交流財団は今年にも、サウジアラビアの病院内に共同の研修拠点を設ける。関西国際空港近くにあるがん専門診療所は患者の受け入れで台湾の病院と協力する、連携が広がれば、医薬品や医療機器の輸出を通じた関西の医療産業の活性化にもつながる。

技術指導や共同研究

患者受け入れ収益増

関西の医療機関・団体が人材育成や収益拡大を狙って、海外の病院と相次ぎ提携する。神戸市で高度医療専門病院を計画する神戸国際医療交流財団は今年にも、サウジアラビアの病院内に共同の研修拠点を設ける。関西国際空港近くにあるがん専門診療所は患者の受け入れで台湾の病院と協力する、連携が広がれば、医薬品や医療機器の輸出を通じた関西の医療産業の活性化にもつながる。



海外病院との連携と効果

- 患者の受け入れ 収益目的の拡大増資
- 共同研究や人材交流
- 技術指導の発信 医療機器の輸出
- 人財育成など
- 特定など活用し産業育成

関西の医療機関・団体が人材育成や収益拡大を狙って、海外の病院と相次ぎ提携する。神戸市で高度医療専門病院を計画する神戸国際医療交流財団は今年にも、サウジアラビアの病院内に共同の研修拠点を設ける。関西国際空港近くにあるがん専門診療所は患者の受け入れで台湾の病院と協力する、連携が広がれば、医薬品や医療機器の輸出を通じた関西の医療産業の活性化にもつながる。

(中略)

京都武田病院(京都市)と加納総合病院(大阪市)は昨年、タイの病院最大手バンコク・ドゥシット・メディカル・サービシーズ(BDMS)と提携した。

BDMSはタイやカンボジアで約30ヶ所の病院を運営する。グループの病院を受診した日本人の患者が帰国後も円滑に治療を受けやすくする。京都武田病院や加納総合病院の患者が海外で治療が必要になった時、BDMSの病院を紹介する。

(以下略)